

2012年（平成24年）11月23日（金）

日本経済新聞

V B向けで第1号投資

■ドーガン・インベストメンツ（福岡市、森大介社長）9月に設立したベンチャー企業向けファンドの第1号投資案件を決めた。22日、有機エレクトロ・ルミネッセンス（EL）照明を生産するイー・エル・テクノ（福岡市）に1000万円、カーシェアリングシステム開発のリーボ（同）に2000万円を出資した。リーボにはドーガンが社外取締役と監査役を派遣、経営全般を支援する。

2012年（平成24年）11月23日（金）

西日本新聞

★★ベンチャー支援ファンド

福岡の2社に投資実行
投資ファンド運営のドーガン・インベストメンツ（福岡市）は22日、独自の技術やアイデアを持つベンチャー企業を支援するファンド「九州アントレプレナークラフファンド」の第1号案件として、福岡市のベンチャー企業2社への投資を実行した。
投資先は、有機EL（エレクトロルミネッセンス）照明製造の「イー・エル・テクノ」（福岡市）と、小型電気自動車カーシェアリングサービスの「リーボ」（同）。投資額はイー・エル社が1千万円、リーボが2千万円。同ファンドは総額約1億円。30〜50社への投資を想定している。